

## 重量機工事業

1950年の創業以来、電力プラント、産業機械、鉄道車両をはじめとする重量品から、繊細な取り扱いを必要とする精密機械、医療機器等まで、国内外を問わず出荷から輸送・据付までの一貫物流サービスを提供することで、社会や産業の基盤を支えるとともに、輸送技術の研鑽に努めてきました。お客様の多様なニーズにお応えするため、これまで蓄積した経験とノウハウを活かしたトータルロジスティクスソリューションを提供し、社会の発展に貢献していきます。

### 市場における日立物流グループの位置づけ

日立物流グループは重量品の輸送・据付の大型案件において、専門スタッフによる各種エンジニアリングおよび自社アセットを活用した輸送サービスを実行できる、数少ない国内物流会社のうちの1社です。機工事業のほか静脈物流<sup>\*</sup>においても、当社グループの国内ネットワークを活用したサービスの提供や独自機材の開発など、幅広い事業を展開しています。

\*静脈物流：使用済み製品の廃棄および不要品の再利用、再販、再資源化に関する物流



### 主なサービス内容

#### 社会基盤をつくる 電力・産業プラント向けサービス

世界各地に納入される電力・産業プラント設備について、豊富な経験と高度なノウハウを有する当社専門チームが、お客様の条件に応じた最適な輸送計画を立案、実行します。また、当社グループのネットワークを活用し、細かな製品パーツから質量2,000トンを超える化学プラント製品まで、国内外を問わずきめ細やかな管理のもと、出荷から納入まで安全第一の輸送を実施しています。



#### 地域をつなぐ 交通インフラ・鉄道向けサービス

新幹線、その他高速鉄道、近郊電車、モノレール等の車両本体に加え、信号システム、駅ホーム柵等の関連機器類、および車両製作のための調達部品、保守パーツの輸送など、多種多様な物流ニーズに対応しています。完成品の納入のほか運用開始後の保守面でも、3PLのノウハウやフォワーディングの輸送力も駆使した幅広いサービスを提供し、交通インフラの発展を支えています。



#### 持続可能な社会の実現に貢献する① 再生可能エネルギー向けサービス

太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギー設備の輸送・設置サービスを提供しています。全国各地のメガソーラー設備や、質量300トンを超える風力発電設備など、豊富な専門知識を備えた当社エンジニアが中心となって検討を行い、安全かつ最適な輸送を実現しています。このサービスを通じて、環境保全と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

### 持続可能な社会の実現に貢献する② 環境関連ソリューション

付加価値の高い静脈物流サービスを提供し、循環型社会の実現に貢献しています。

#### ・循環システムソリューション

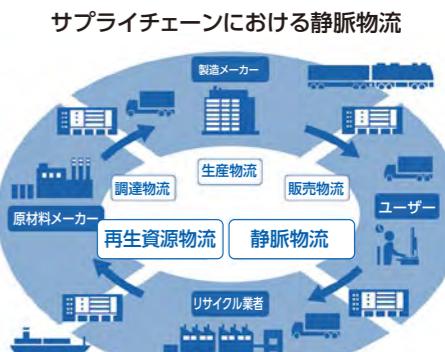
パソコン・サーバー・ATMなどの納品時に、使用済み製品の回収やリユース・リサイクルを行っています。

#### ・再生資源物輸送

廃ペットボトルや廃プラスチックなどのリサイクル素材について、輸送だけでなく輸送効率を高める専用コンテナの開発など幅広いソリューションを提供しています。

#### ・法令対応リサイクル

PCB含有廃棄物の収集運搬や、家電リサイクルなどの各種関連法令に對応した物流サービスを提供しています。



## 2020年度の実績

### ■ 売上収益(概算値) 開示セグメントの国内物流、国際物流の内数

**352億円** (前年度比 ▲44億円)

### 2020年度トピックス

- ・海外向け超大型化学プラントモジュール輸送の完遂
- ・バイオマス、洋上風力、太陽光等の再生可能エネルギー関連事業の輸送作業の実施
- ・国際熱核融合実験炉(ITER)トロイダル磁場コイル輸送の継続
- ・国内および海外向け石炭火力発電所建設工事案件の継続
- ・国際スポーツ大会仮設設備の輸送

### ESGトピックス

#### 世界各国への鉄道車両輸送 環境負荷低減と社会経済の発展に貢献

人口が急増している国や地域では、渋滞や大気汚染等の問題が深刻化しており、公共交通の整備による緩和が期待されています。当社グループは鉄道車両輸送のプロフェッショナルとして世界各地で多数の輸送作業を担っており、持続可能な社会の実現を物流から支えています。

#### 2020年度の実績

ベトナム・ホーチミン都市鉄道1号線の作業を開始 ➔ P.86

#### 【輸送作業概要】

- ・輸送期間: 2020年～2022年
- ・輸送車両数: 全51両(17編成)



オペラハウス地下駅完成予定図  
出典:日本工営株式会社Webサイト

#### 担当役員メッセージ

当社の重量機工事業は、創業以来培ってきた技術力と約1,000名の自社グループの従事者とともに成長してきました。物流モードは多様化し、お客様から求められるサービス領域もグローバルかつ広範囲に拡大しています。大切な製品を安全・確実にお届けするとともに、サプライチェーン全体を踏まえたトータルソリューションを提供することで、お客様の事業活動を支え、より豊かな社会・産業基盤の構築に貢献していきます。

**林 大介**  
営業統括本部  
重量機工本部長



日立物流のこれまで

日立物流のこれから

価値創造の成果

価値創造を支える基盤

財務・非財務情報